

令和7年度子育て支援図書贈呈事業図書カタログ(小学校中学年)

<p>①</p>  <p>22×16cm 125p</p>	<p>②</p>  <p>22×16cm 95p</p>	<p>③</p>  <p>23×22cm 32p</p>	<p>④</p>  <p>21×15cm 132p</p>	<p>⑤</p>  <p>19×13cm 160p</p>
<p>あのとき見たことあったこと。言葉にできない大切なこと。そんな物語をみんな持っている。こそあどの森の人たち、それぞれの秘密でないしょの7つの物語。</p>	<p>日曜日の図工室では、ねんどでできたきょうりゅうがずっと窓の外をみている。実はひとりぼっち病のきょうりゅうが、いどう動物園でみたものは？</p>	<p>桜島、阿蘇山、八丈島、雲仙岳、樽前山、羊蹄山…。日本にあるたくさんの火山。そのすがたと活動を、火山学者とプロカメラマンが、迫力のある写真とともに紹介する。</p>	<p>ポンポンはレストランのcockさん。料理が上手で、おまけに食いしん坊。だから、いつもおいしいような食べ物が出てくる。ポンポンと動物たちのハッピーになれるおいしいお話。</p>	<p>ラブカ、エドアブラザメ、ヒゲツノザメなど「サメ欲」が満たされるオンリーワンのサメたちを紹介。世界中の80種以上のサメを最新の研究をもとに紹介していく子供向けのサメ図鑑です。</p>
<p>「こそあどの森のひみつの場所」 岡田 淳 作 理論社 偕成社</p>	<p>「図工室の日曜日」 村上 しいこ 作 田中 六大 絵 講談社</p>	<p>「生きている火山」 宮武 健仁 写真・文 井口 正人 監修 くもん出版</p>	<p>「パンダのポンポン」 野中 柊 作 長崎 訓子 絵 理論社</p>	<p>「サメすご図鑑」 佐藤 圭一 監修・著 KADOKAWA</p>
<p>⑥</p>  <p>20×14cm 48p</p>	<p>⑦</p>  <p>30×22cm 32p</p>	<p>⑧</p>  <p>26×26cm 36p</p>	<p>⑨</p>  <p>21×15cm 272p</p>	<p>⑩</p>  <p>24×19cm 48p</p>
<p>暗い森に住む、年老いた呪いの魔女。ある日、人ぎらいの魔女のもとにひとりの娘がやってくる。呪う事しか許されない魔女と、優しさを知らない少女の、心あたたまる物語。</p>	<p>すべてのいきものたちは、すてきな名前をもっている。いきものたちの名前、知っているかな？むずかしい漢字、読めるかな？おおぜいで楽しめる、いきもの漢字絵本。</p>	<p>私たちの生活に欠かせないプラスチック。そのプラスチックが海に流れ込み、海を汚し、生き物たちを苦しめています。この絵本で海洋汚染を考えると同時に、きれいな海を取り戻すには、どうしたらいいのか考えていきましょう。</p>	<p>ひとり立ちした魔女の子キキが新しい町ではじめての商売は？相棒の黒猫ジジと喜び悲しみを共にしながら、町の人たちに受け入れられるようになるまでの1年をさわやかに描いた物語。</p>	<p>こどもとおとなと、そのあいだのひとたちに読んでほしい、ヨシタケシンスケが描く12の「たとえばこんな考え方、どうでしょう」の絵本。</p>
<p>「へそまがりの魔女」 安東 みきえ 文 牧野 千穂 絵 アリス館</p>	<p>「いきもの漢字図」 えぞき みつる 作 あすなろ書房</p> <p style="text-align: center;">絵本</p>	<p>「プラスチックのうみ」 ミシェル・ロード 作 ジュリア・ブラットマン 絵 小学館</p> <p style="text-align: center;">絵本</p>	<p>「魔女の宅急便」 角野 栄子 作 林 明子 画 福音館書店</p>	<p>「なんだろうなんだろう」 ヨシタケ シンスケ 著 光村図書出版</p> <p style="text-align: center;">絵本</p>
<p>⑪</p>  <p>22×15cm 144p</p>	<p>⑫</p>  <p>21×16cm 95p</p>	<p>⑬</p>  <p>18×13cm 158p</p>	<p>⑭</p>  <p>26×21cm 37p</p>	<p>⑮</p>  <p>22×16cm 124p</p>
<p>もう少しで殺処分になりそうなところをベテラン指導士に引き取られたトイプードルのアンズ。コツコツと訓練を重ねて、ついに警察犬に。小型警察犬としてがんばるトイプードルの物語。</p>	<p>「きみ」はどこからやってきたの？ママの死を知り、言葉を失った小学生の楓は学校からの帰り道に、不思議なひかる石を拾う。石の秘密にふれて、消えることのない命のかがやきに気づく。</p>	<p>お化けの学校「オウマガドキ学園」は今日が入学式。時刻は真夜中、河童巻三校長先生の入学式のあいさつをしています。今回は「学校・夜・時間」にまつわる怪談12編をお届けします。</p>	<p>北の自然の守り神といわれるヒグマ。東川町に住む獣医師で写真家の竹田津実が知床の大地で2頭の子グマと母クマを追った写真絵本。実際に観察すると、おだやかな人間との歴史が見えてきます。</p>	<p>動物島を脱出したエルマーとりゅうは、嵐にあり、ある島の近くに不時着します。そこはカナリヤだけが住む島で、「しりたがりびょう」に苦しむ王様はエルマーたちに秘密の宝箱を開けてくれるよう頼みます。</p>
<p>「警察犬になったアンズ」 鈴木 博房 著 岩崎書店</p>	<p>「ひかる石のおはなし」 小手鞠 るい 作 酒井 以 絵 あかね書房</p>	<p>「怪談オウマガドキ学園 1 真夜中の入学式」 常光 徹 責任編集 村田 桃香・かとう くみこ 外絵 童心社</p>	<p>「ヒグマ」 竹田津 実 文・写真 アリス館</p> <p style="text-align: center;">絵本</p>	<p>「エルマーとりゅう」 ルース・スタイルス・ガネット さく ルース・クリスマン・ガネット え わたなべ しげお やく 福音館書店</p>